

ひらかわし 平川市バイオマス産業都市構想の概要

青森県平川市、人口 約3.2万人、面積 約3.5万ha

構想の概要

市に豊富に存在するバイオマスの利活用を推進し事業化による雇用創出と地域活性化により、これまで取り組んできた「平川市地域新エネルギービジョン」の基本理念に沿った循環型社会の構築等を目指す

1. 将来像

- ① 新しい農業・養殖業の創出
- ② 未利用バイオマス資源の活用
- ③ 地域連携による独自のブランド化確立
- ④ 荒廃農地及び廃校の有効活用

2. 事業化プロジェクト

- ① 農業促進(冬の農業振興)プロジェクト
・バイオマス施設等の熱を農業利用[民間]
- ② 閉鎖循環型陸上養殖プロジェクト
・バイオマス施設等の熱を陸上養殖に利用[民間]
- ③ バイオガス発電プロジェクト
・農業残さ、集落排水汚泥、食品廃棄物から電気・熱・液肥を製造[民間]
- ④ バイオディーゼル燃料プロジェクト
・廃食用油からBDFを製造[民間]

3. 目標(10年後)

- ① 廃棄物系バイオマス
・食品廃棄物:100%(0%) ・廃食用油:4.2%(0%)
・集落排水汚泥:70%(0%)
- ② 未利用バイオマス
・その他農業残さ:100%(0%) ・果樹剪定枝:100%(29.6%)
・林地残材:40%(3.5%) ※()内は現在の利用率

4. 地域波及効果

- ① 経済波及効果:11.55億円(青森県産業連関分析シートより)
- ② 雇用創出効果:10人
- ③ バイオマスエネルギー利用による化石燃料代替量及び費用
・電気:1,354Mwh/年、熱:9,750GJ/年、費用:680万円/年
- ④ 温室効果ガス排出削減量:18,102t-CO₂/年
- ⑤ エネルギーの地産地消率
・バイオガス発電(電気・熱):100%
・BDF:100%
・既存バイオマス発電(熱):100%
- ⑥ 災害時の燃料供給量:BDF2,250L/年

5. 実施体制

- ・市の既存組織であり組織横断的な「平川市新エネルギービジョン導入委員会」が構想の進捗管理等を実施
- ・「平川市環境審議会」へPJの進捗状況等を報告し、助言を得る

6. その他

平川市長期総合プラン(前期:H19、後期:H24)、平川市環境基本計画(H23)、平川市地域新エネルギービジョン(H24)

平川市バイオマス産業都市構想全体概要図

